

大東亞共榮圈港灣要覽

工石 藤川 敏敬 郎介 共編

發行所
大阪
商船光洋會

昭和十七年十二月一日印刷

昭和十七年十二月三十一日發行

不許複製

大東亞共榮圈港灣要覽

◎ 定價六圓五拾錢也

編 者 工藤敏郎・石川敬介

發行者 小 笹 山 福 一

大阪市港區三條通二丁目二三

印 刷 者 同盟印刷有限會社分工場

大阪市港區石田吳服町三丁目一一一

發 行 所 商 船 光 洋 會

大阪市港區三條通二丁目二三

振替口座大阪一二二・一四六番

東京市神田區淡路町二ノ九

配給元 日本出版配給株式會社

筆者畧歷

工藤敏郎氏

浦和高校ヲ經テ昭和十一年東京帝大法學部卒業 現在大阪

商船企畫局勤務

著書「爭奪線上のアフリカ」朝日新聞社發行アリ

石川敬介氏

一高ヲ經テ昭和十三年東京帝大經濟學部卒業 現在大阪商

船運航局勤務

序　　言

創めに港あり、人來り住ひ、舟群れ入りて、財貨集散し、商舗こゝに軒を連ねて都邑を形成すに至つた。

風なる價いらぬ力、しかも久遠の力を使ひ、水なる浮力を利して、帆船が大海原を往來し出してから、人類の歴史が書き始められた。

大都市は良港を控へて繁榮し、百年この方、風に代りて蒸氣、更に近年石油が動力となるに到つて、船舶の幅広ますます旺んとなり、船型の長大化は港湾施設の改修を促すに到つた。

中世紀に於けるヨーロッパ商業都市發達の跡を見、且つ又これが爭奪に、繰り返された幾戦亂を顧るならば、港湾の重要性がいかに甚大なるかを知るであらう。過去數世紀に亘れる白人種の東洋擄取は、先づ良港を據點として始められた。居留地を設け、租界を造り、租借割譲を強ひ、專管埠頭を營み、背後地への鐵道を敷いて、特殊權益を確立した。遂には國家宗主權の消亡ともなつた。港湾の重要なこと、さまでに深い。

海運の業を掌る者の究明すべき部門は涯しなく廣い。通商、貿易、季節と荷物、民法、商法、國際法、保險、金鑄はもとより、造船工學、燃料、船内及び陸上勞務、等々、凡百の學と技術に理解を持たねばならず、航海、港湾施設の大要を知らねばならぬ。これら各部門のそれぞれに専門の良書は極めて多い。唯一つ各地港湾の概要を一括記述せるもの、甚だ稀であつた。勿論、一港に關するもの、一國だけの港湾事情に就ては、從來可成りに刊行されて居り、外國版には總括的のものもあるが、我國海運に職を執る海陸擔務者の座右必携とするに足るものは、未だその類を見ない。

大東亞聖戰の赫々たる戰果により、今や英、米、蘭が數世紀に亘つて扶植した努力は一掃された。東洋十億民族の經濟產業は、彼等長年の桎梏を脱して、新秩序建設の雄歩逞しく進められるに到つた。本書の刊行は正に時を得たものである。

著者工藤敏郎、石川敬介の兩君は、向後大東亞の海運負荷の重責に任す

べき俊才である。余は大阪商船の舊遠洋課時代、偶々上司たること數年、兩君の人物、篤學、熱意に感動したこと一再に止らぬ、今日「大東亞共榮圈港灣要覽」の發行に際して、敢て序言を記し、衷心慶祝すると共に、益々研鑽を重ねて、棟梁の材たらんことを翼ふの念切實である。本書の刊行は、兩君の御両親も、新婚早々の御夫人も、岳父母の方々も嘸かし御悦びのことゝ察せられる。

余は本夏、官命を帶びて、南方新領土空旅二万杆を廻り、主要港灣視察の機を得た。昭南港の兩背後に連なるパシル・パンジヤンの丘——九州の精兵が屍山河の敢闘によつて占領し、マレイ攻略一千杆の激戦に終止符を打ちたる其の丘——忠靈の生地にちなんで名付けた筑紫山の丘上に立つて眺むれば、昭南の市街、港灣は脚下に横はり、艦船、日の御旗を掲げざるはない。敵イギリス東洋經營一百年の牙城陥ちて、我が手に歸した。

マニラを見る。港灣規模の壯大、行政官衙の大、さすがに北米合衆國東洋進出の據點たるに相應しい。だが然し今や皇國の旗風に靡きて、敵アメリカの野望消散し、民生自覺再建の槌音は高々と響き始めた。

スマトラ、ジヤワ、ポルネオ、セレベスの港を見る。戰火灰燼の中から復興の叫び、雄々しく高鳴つて、住民すでに其の業にいそしんで居る。空より眺めるバタヴィアよりスラバヤに到る廣袤七百杆の沃野は、一面色とりどりの絨のごとくに、耕されて居る、そこには戰火の何ものもない。民は業に安んじて居る。

大東亞の建設は、南方各地港灣の施設に相當なる變革を來すであらう、それは歐米のための港灣であつたものが、大東亞のための港灣となるからである。十年後、二十年後、三十年後の大東亞の隆盛を想ひ浮べて、本書記載のこれよりも、幾畳倍の大施設が隨所に現出することを熱願するものである。

昭和十七年初秋

東京にて

平井好一

自序

皇軍戦果の擴大と共に、南方經濟建設も之に伴つて着々進捗を見つつある現状であるが、南方資源の開發、延いては東亞共榮圏の確立完成に海運が絶對必要であることは言を俟たぬ。折角の南洋の寶庫もその寶を持出すべき船がなくては文字通り寶の持ち腐れである。

茲に於いて、海運の重要性が切實に叫ばれ、海上輸送力の增强、船腹の擴充に向つて朝野必死の努力が續けられつつある。がしかし、海運において船と兩輪の關係にある港については一般世人の認識は未だしとの感が深い。特に船腹の增加擴充が種々な事情によつて簡単には行かぬ際、東亞圏内諸地域港灣施設の擴充改善により船舶回轉率の向上を圖り船腹を能率的に動かすことは、間接的な船腹の增强ともなるのである。

かかる港灣の重要性に鑑み、厚かましくも東亞共榮圏内特に南方諸地域の主要港々情に就いて綜合的解説を試み、本年五月雑誌“海運貿易週報”の別冊附錄として世に問ふた處、圖らずも大方の御好評を賜り、絶版後も各方面より直接間接に再版刊行の要望に接するに至つた。よつて此機會に其後入手の資料及び新しく賜つた識者の御教示に従つて一部訂正加筆、夫に皇軍の驚異的戰果によつて漸く我等の注目を浴びるに至つた阿弗利加印度洋岸並び波斯灣港情を添へて一冊とし、茲に版を新めて世に出すこととした。

蓋し、筆者等の淺學菲才、加ふるに煩瑣なる船會社業務の餘暇を利用しての研究であるため、まだまだ詭はらざる點足らざる箇所の多々なるを思ひ此上共大方識者の御叱責と御垂示を仰ぐことを一つの樂しみとしてゐるものである。

なほ、本書のなるについて、平井東礪業汽船専務は文字通り東奔西走御多忙にも拘らず、勿體なき序文と諸種の御教示を賜り、又同僚尾崎明、藤田博一、富谷浩の諸氏からも尠からぬ御助力を頂いた。

末筆乍ら、併せてその御好意を謝し上げる次第である。

昭和十七年八月

工藤敏郎 石川敬介

參 照 要 料

本書を草するに當り資料としては各地港灣關係パンフレット、ガイドブック並びに時局柄差支なき範圍で實際寄港船舶よりの港情報告書等に據つたもの多いが、外に次の如き文獻を參照した。いづれも大東亞戰爭勃發以前ものであることを茲におことわりしておく。

邦 文

- 南北滿洲の主要開港河港（滿鐵調查課）
東亜南方諸國と支那開港場（田北隆美著）
東洋主要港灣調査（三井物産）
南洋叢書第一卷～第五卷（滿鐵東亜經濟調查局）
南洋年鑑第三回版（臺灣總督府官房調查課）
支那省別全誌（東亜同文書院編）
北支那港灣事情（滿鐵天津事務所調査課）
青島の現勢、昭和15年版（青島日本商工會議所）
増補文訂「上海港」（三井物産）
南支那の開港場（臺灣總督府官房調査課）
南支那主要港灣の港勢（”）
海南島（”）
改訂 海南島誌（井出季和太著）
佛領印度の政治と經濟（太平洋協會）
比津賓年鑑 1940 年版
北支に於ける輸送と港灣事情（大阪商工會議所）
大東亜共榮圈港灣調査（三井船舶部）
其 他

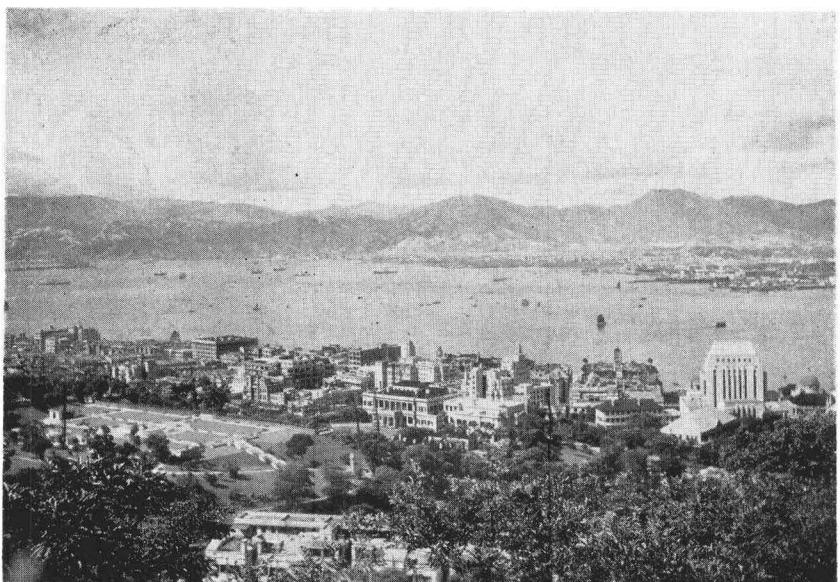
- 雑誌「港灣」（港灣協會）
雑誌「海運」（海運集會所）
各地水路誌（水路部）

歐 文

- Lloyd's Register Vol. II. (1939—40年).
Shipping World Year Book (1941年).

Lloyd's Book of Ports and Shipping Places (1935年)
Philips' New Handy General Atlas.
Annual Report of the Insular Collector of Customs (1936年).
The Philippine Islands. (atlas).
Official Yearbook of the Commonwealth of Australia (1938年).
Shipping, Commerce and Aviation (1938年).
New Zealand Official Yearbook (1938年).
Indian Year Book (1939年).
Modern Burma (Christian).
The Directory for Bangkok and Thailand (1940—41年).
The South & East African YearBook (1941年).
The African Handbook and Traveller's Guide (1935).

其他貿易海運關係諸統計



香 港 港



昭 南 港



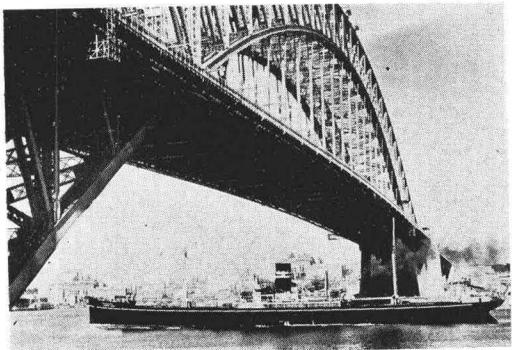
バタビヤ港



スラバヤ港



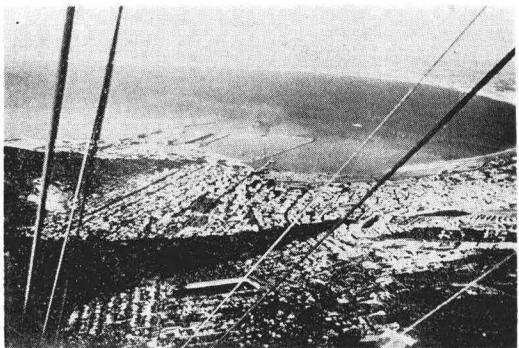
カルカタ港



シドニー港



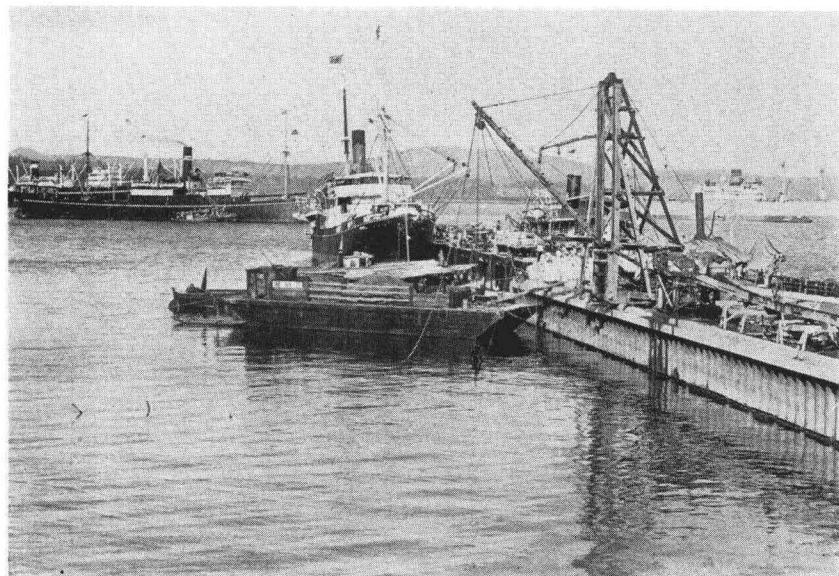
ブリスベン港



ケープタウン港



西 貢 港



タ バ オ 港

目 次

I 佛 領 印 度 支 那

概 説	1頁
(1) 西 貢 (Saigon)	2頁
(2) 海 防 (Haiphong)	4頁
(3) 鴻 基 (Hongay-Port Courbet)	7頁
(4) ポートレドン (Port Redon)	9頁
(5) ポートカンファ (Port Campha—Kamfa)	10頁
(6) ポートワルート (Port Wallut)	11頁
(7) ツーラン (Tourane)	11頁
(8) プノムペン (Pnom-Penh)	12頁
(9) カムラン灣 (Cam-Ranh-Bay)	12頁
(10) パックハモン (Pak-Ha-Moun)	14頁
(11) カナ錨地 (Ca-na-anchorage)	15頁
(12) バリア (Baria)	15頁
(13) ホンニユーロード (Hon-nieaLoad)	16頁
(14) キノン (Quinhon)	17頁
(15) ハノイー(河内) (Hanoi)	17頁
(16) ベンチュイ (Ben—Thuy)	18頁
(17) ナムディン (Namdinh)	18頁
(18) デギン (Degin)	19頁
(19) ドンカン (Dongken)	20頁
(20) ホンコエ (Hone—Cohe)	20頁

II 泰 國

概 説	22頁
(1) 盤 谷 (Bangkok)	22頁
(2) コーシチヤン (Kohsichang)	24頁

(3) シンゴラ (Singora)	25頁
(4) コープロン (Koh-prong)	26頁
(5) カンタン (Kan-Tang)	26頁
(6) クラビー (Krabi)	27頁
(7) パンガ (Panga)	28頁
(8) プケット (Puket)	29頁
(9) ラノン (Ranong)	29頁
(10) サツール (Satool)	31頁
(11) タクアッパ (Takuapa)	31頁

III 馬來

概 説	32頁
-----	-----

(1) 昭南島 (Singapore)	34頁
(2) ポートスエッサンヘム (Port Swettenham)	38頁
(3) 彼南 (Penang—Port of Prye)	40頁
(4) マラッカ (Malacca)	42頁
(5) トンバ (Tumpat)	43頁
(6) ツングン (Dungun)	44頁
(7) バッパ (Batu—Pahat)	45頁
(8) ルムツト (Lumut)	46頁
(9) ケママン (Kemaman)	46頁
(10) ポートディックソン (Road Port Di-kson)	47頁
(11) テルツクアンソン (Telok anson)	47頁
(12) エンドウ (Endau)	48頁

IV 東印度諸島

概 説	49頁
-----	-----

(A) 爪哇

(1) バタビヤ (Batavia—Tandjong Priok)	50頁
(2) スラバヤ (Surabaya—Tandjong Perak)	52頁

(3) サ マ ラ ン (Samarang)	55頁
(4) チ エ リ ボ ン (Cheribong)	56頁
(5) チ ラ チ ャ ツ プ (Tjilachap)	57頁
(6) バンヂュワンギ (Banjoewangi)	59頁
(7) テ ガ ル (Tegal)	60頁
(8) プ ロ ボ リ ン ゴ (Probolingo)	61頁
(9) パ ナ ル カ ン (Panaroekan)	62頁
(10) パ ス ル ア ン (Pasuruan Rood)	62頁
(11) カ リ アン ゲ ッ ト 一 ス マ ネ ッ プ (Kalianget—Sumanep)	63頁

(B) **ス マ ト ラ**

(1) パ レ ン バ ン (Palembang 並に Pladjoe; Sungai gerong)	64頁
(2) ベ ラ ワン デ リ ー (Belawan-Deli)	66頁
(3) パ ダ ン (Padang-Emma Haven)	67頁
(4) サ バ ン (Sabang)	68頁
(5) パシカラ NS ウスウ 及 パンカラ NP ランダン (Pangkalan Soe Soe & Pangkalan Brandan)	70頁
(6) タンヂヨンバレー 及 テロツクニボン (Tandjong Bolei & Telok Nibong)	71頁
(7) ラブアンビリク (Labuan-Bilik)	72頁
(8) テロツクベトン (Telok-Beton-Oosthaven)	73頁
(9) オ レ ル (Oleleh-Uléé Lhcüie)	73頁
(10) ローセマウエ (Lho-Semawe)	73頁
(11) ラ ン サ (Langsa)	74頁
(12) ベンカリス (Bengkalis)	74頁
(13) バ ガ ン (Bagan-Si Api Api)	74頁
(14) スンゲイコラツク (Soengei-Kolak)	75頁

(C) **ホ ル ネ オ**

(1) バリツクパパン (Balik-Papan)	76頁
---------------------------	-----

(2) タ ラ カ ン (Tarakan—Linkas)	77頁
(3) サ マ リ ン グ (Samarinda)	78頁
(4) バンヂエルマシン (Bandjermasin)	80頁
(5) スタゲン及コタブルー (Stagen & Kota—Bruoe)	81頁
(6) ク マ イ (Krmai)	82頁
(7) タンヂヨンレデブ (Tandgung Redeb)	82頁
(8) サ ン ピ ト (Sampit & Sampit River)	83頁
(9) ポンチアナツク (Pontianak)	83頁
(10) ミ リ 一 (Miri)	84頁
(11) タ ワ オ (Tawao)	85頁
(12) サ ン ダ カ ン (Sandakan)	87頁
(13) ブ ル ネ 一 (Brunei)	88頁
(14) ク チ ン (Kuching)	88頁
(15) ヴ イ ク ト リ ア (Victoria)	89頁

(D) セ レ ベ ス

(1) マ カ ツ サ ル (Macassar)	90頁
(2) メ ナ ド (Menado)	92頁
(3) ゴ ロ ン タ ロ (Gorontalo)	93頁
(4) ト リ ト リ (Toli Toli)	94頁
(5) ク ワ ン ダ ナ (Kwandang)	94頁
(6) パ レ パ レ (Pare Pare)	94頁
(7) ド ン ド (Dondo)	95頁

(E) 其他東印度諸港

(1) プ ロ サ ン ボ (Pulo Samboe)	95頁
(2) タンヂヨンウーバン (Tandjong Oeban)	96頁
(3) ク リ ス マ ス 島 (Christas Is.)	96頁
(4) ブ ー ラ (Boela)	97頁
(5) テ ル ナ テ (Ternate)	98頁

(6) ウエダ (Weda)	99頁
(7) アンボン (Amboina)	99頁
(8) フアクフアク (Fak-Fak)	100頁

(V) 比律賓

概說	102頁
(1) マニラ (Manila)	102頁
(2) セブ (Cebu)	106頁
(3) イロイロ (Iloilo)	108頁
(4) ザンボアンガ (Zamboanga)	110頁
(5) ホロ (Jolo)	111頁
(6) ダバオ (Davao)	112頁
(7) レガスピー (Legaspi)	113頁
(8) アパカリ (Aparri)	115頁
(9) タバコ (Tabaco)	116頁
(11) サンフェルナンド (San Fernands)	117頁
(11) サンタクルス (Santa Cruz)	118頁
(12) イサベラ (Isabela)	119頁
(13) バイス (Bais)	120頁
(14) タンドク (Tandoc)	121頁
(15) プルパンダン (Pul Pandan)	122頁
(16) イナンプルガン (Inam Pulugan)	123頁
(17) イガラン (Hinigaran)	123頁
(18) マンバギッド (Mambagid)	124頁
(19) サンカルロズ (San Carlos)	125頁
(20) サントニーニョ (Santo Niño)	126頁
(21) ポートホラント (Port-Holland)	126頁
(22) カランバヤンガ (Calambayanga)	127頁
(23) カラタガン (Calatagan)	128頁

(24) ダ ピ タ ン (Dapitan)	129頁
(25) ボ ン ガ ボ ン (Bongabon)	130頁
(26) マ ン ジ ャ ン (Manjan)	130頁
(27) サ ゲ イ (Sagay)	131頁
(28) ヴ イ ク ト リ ア ス (Victorias)	132頁
(29) サ バ ン (Sabang)	132頁
(30) デ イ リ イ ゲ ブ レ ッ ト (Dirigue Bulet)	133頁
(31) マ リ ン ド ウ ケ 島 (Maurinduque Island)	133頁
(32) ブ ス アン ガ 島 (Busuanga Island)	134頁
(33) ヒ ン ゴ ー グ (Gingoog)	135頁
(34) ギ ワ ノ ン (Guiananon Island)	136頁
(35) ロ レ ツ ト (Lorets)	137頁
(36) パ ン プ ハ ン (Pambujan or Pambuhan)	138頁

(VI) 濟 洲

概 説	139頁
(1) シ ド = - (Sydney)	139頁
(2) メ ル ボ ル ン (Melbourne)	144頁
(3) ブ リ ス ベ ーン (Brisbane)	149頁
(4) ア デ レ ー フ (Adelaide)	152頁
(5) フ レ マ ン ツ ル (Fremantle)	155頁
(6) ニ ュ ー キ ャ ツ ス ル (New Castle)	158頁
(7) タ ウ ネ ス ヴ イ ル (Townsville)	160頁
(8) ポ ー ト ピ リ ー (Port Pirie)	161頁
(9) ポ ー ト ケ ン プ ラ (Port Kembla)	163頁
(10) ワ イ ャ ラ (Whyalla)	165頁
(11) ア ル バ ニ イ (Albany)	166頁
(12) ロ ツ ク ハ ン プ ト ン (Rock Hampton)	168頁
(13) ワ ラ ル ー (Wallaroo)	169頁